



皆さん、25日は、大変に御苦勞様でした。また懇親会にも参加して頂きありがとうございました。当日は朝から雨でちよつと大儀でしたと言うのが本音でした。そして、またしても JR 函館線で土砂崩れが発生。台風26号通過による波浪の影響で、護岸壁下が浸食されていたようで、JR北海道にしてみれば「神も仏もないのか。」と言った感じでしょう。『頑張れ JR 北海道。これから雷降るぞ。』神様なんとかしてくれ…。そう言えば神様はいないのです。今月は出雲の出雲大社に出張中、全国の神様が一同に集まる《神様フォーラム2013in出雲》があって目的は、一年の事を話し合うためだとか。出雲は神在月でそれ以外の地方は神様が居なくなる神無月だからです。しかし、家の山の神は26日朝に二日酔いの私に「地震またあったこと知ってるの」と言ってきました。出雲へ言っていると思ったのですが…。

すべての神が出雲に出向くわけではないことを実感させられました。おもてなしの神様は、どこに行っているのでしょうか。

◇一般社団法人・日本砕石協会の動向

①砕石フォーラム 2013 (横浜) (第 40 回全国砕石技術大会) 開催。10月17日~18日「神奈川県民ホール」で開催されました。当支部から㈱鉄山協和組の湯谷専務が出席して下さいました。大変に御苦勞様でした。

◇北海道砕石協同組合連合会・(社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

①採石業務管理者試験 試験日 10月11日実施しました。

②北海道砕石だよりNo.127号発刊。第12回北海道砕石技術研究大会特集の内容です。どうりで今月は、静かだったと思いました。とても内容の濃い仕上がりで、何に付けても参考になる次第です。

今、地方本部は、軽油引取税免除措置の恒久化に向けて要望活動を展開していますが、それはそれとして円安による燃料の高止まりに対する対応。そして、資機材の値上げが現実的にハッキリとしている現況にあつて北海道としてアベノミクスの下での北海道砕石業の実態は地域格差をまざまざと映し出しております。現実を直視した活動を各支部に示す時ではないでしょうか。益々の活躍を期待したいものです。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①渡島・桧山・北斗市の巡回パトロールが、渡島振興局…9月24日(火) (㈱後藤事業所・(有)白尻物産・下海岸砂利工業㈱・(株)鉄山協和組、桧山振興局…10月7日(月)江差採石工業㈱・(株)北辰運輸、北斗市役所…9月26日(木)土肥建機興業㈱と終了致しました。同行理事の皆さん協力大変にありがとうございました。結果は、両振興局、北斗市とも特に指摘事項はなかったようであります。

②跡地復旧に関する計画図書の研修会を10月25日渡島総合振興局2階、局長会議室で行いました。当日は、説明員として、渡島総合振興局林務課森林保全門田係長、後藤主任、池田主事。桧山振興局からは齊藤係長、久米主任の5名出席頂きました。後藤主任の資料説明の後、意見交換を行い積極的な意見交換が行われたことは、大変に有意義な時間であったと思います。当日、都合により欠席された会社に対しては、配付資料を送付しました。その中で特に説明が必要な事業所に於いては、協会として説明して参りたいと考えています。

③会員の親睦会開催を当初、予定していた通り②の研修会終了後、本町『割烹あべ』にて開催させて頂きました。日本料理の真髓を垣間見た感じでした。紹介して下さった当協会事務の女帝の弟様が開業している『奴寿司』さんのご紹介で利用することが出来ました。皆さんそれぞれに料理を堪能し、それぞれに意見交換が成された有意義な時間だったと思います。その後二次会以降、私は意識がなくなりましたが……

④砕石協会から全国の砕石事業所の会員名簿が発刊されています。

組合に対してのご要望・ご意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。吉田が敏速に対応致します。よろしくお願ひ致します。